2026 年 9 月 17 日

西九州させぼ広域都市圏協議会
ハウステンボス株式会社
一般社団法人肥前

西九州させぼ広域都市圏協議会とハウステンボスが「一般社団法人肥前」を設立

～西九州を長期滞在型エリア「肥前」としてブランド化～



「一般社団法人肥前 設立発表会」の様子

西九州させぼ広域都市圏協議会（協議会会長　佐世保市長　宮島大典)と、ハウステンボス株式会社（代表取締役社長執行役員 CEO 髙村耕太郎、以下「ハウステンボス」）は、2026 年 7 月 28 日に「一般社団法人肥前」（以下「本法人」）を設立し、それに伴い、9 月 17 日（木）、設立の経緯や目的及び事業内容を発表いたしました。

１．設立の背景と事業目的

長崎県および佐賀県（西九州エリア）には、島や温泉などの自然、食材や食文化、陶磁器や窯元、祈りの歴史、海外との交流といった魅力的な観光資源が集中し、世界的にも珍しい「唯一無二の土地」と言えます。一方で、2025 年の延べ宿泊数はコロナ禍前を下回る水準にとどまり、旅行者の半数以上（52.4%）が 1 泊で帰り、インバウンド比率も 7.1%と九州全体の平均（27.5%）を大きく下回っています（※1）。

こうした課題に対し、自治体の境界線に関係なく旅行者の視点で魅力ある資源を括る広域観光連携を推進し「肥前」を長期滞在型エリアへと成長させることで、観光消費の拡大、関係人口の創出、地域経済の発展及び地域資源保全を実現することを目的としております。

２．事業概要

（1）対象エリア・計画期間・担う役割と機能

対象エリアは、長崎県の県北および佐賀県の北西部にまたがる地域です。

計画期間は、令和 8 年度を実装準備フェーズ、令和 9～11 年度を本格始動～拡大・定着フェーズと位置づけます。

本法人が担う役割・機能は、肥前エリア横断の戦略設計、観光資源開発、マーケティング・プロモーションの 3 つです。

（2）事業内容

令和 8 年度に取り組むのは、3 つの事業とコンテンツ造成事業の開発支援です。世界の潮流を踏まえ「肥前」の食材・食文化を学ぶ人材育成事業「食人材アカデミー（Culinary Atelier）」、その学びをアウトプットする場をつくる人材交流事業「食体験イベント」、そして、肥前エリアを食軸でリブランディングし発信する情報発信事業「コミュニケーション」です。また、地域の歴史・文化のショーケース機能を有した宿泊・飲食施設の開発(Cultural Auberge)、地域文化を活用した体験商材の造成（Cultural Experience)の開発支援をおこなう着地型コンテンツ造成事業に着手します。

（3）推進ロードマップ

令和 9～11 年度以降は、人材育成、人材交流、情報発信の各事業の拡大、着地型コンテンツ造成の本格始動～拡大、インバウンド誘客、販売支援の強化、自治体・民間企業の参画開拓、ブランド認知調査・分析などに取り組んでいく計画です。

（4）地域との連携

本法人は、地域観光のプロフェッショナル人材や民間企業とともに、自治体、地域 DMO・観光協会、民間事業者、一次産業従事者や窯元、宿泊・飲食事業者、居住者といった地域のステークホルダーとの強固な協力・支援の関係を築き、「肥前」を“選ばれる旅先”へと導いてまいります。

■代表者コメント

西九州させぼ広域都市圏協議会会長 佐世保市長 宮島大典

豊かな歴史と自然が息づく西九州エリアには、まだ磨ききれていない多くの魅力が眠っています。今回設立する「一般社団法人肥前」は、それらの潜在的な価値を再定義し、国内外の皆さまに深く長く楽しんでいただくためのハブとなります。単なる観光の通過点ではなく、心に残る滞在拠点としてのブランドを確立することで、地域資源の保全にも繋げていきたいと考えています。

本市といたしましても、豊富な知見をお持ちのハウステンボス株式会社、そして、この度理事長にご就任いただいた江﨑様とともに、お互いの強みを最大限に発揮しながら、地域の皆さまとともに新たな肥前の魅力を発信してまいります。

ハウステンボス株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO 髙村耕太郎

このたび、佐世保市とともに、「一般社団法人肥前」を立ち上げることを大変うれしく思います。かつて肥前と呼ばれたこの地域は、長崎県と佐賀県という現在の行政区分を超えて、海、山、食、工芸、祈りの文化が重なり合う、世界でも稀有な魅力を持つ土地です。

ハウステンボスは、この地域を拠点とする観光事業者のひとつとして、肥前全体の魅力を編集し、国内外のお客さまに届けていく役割を担ってまいります。短く訪れる観光地ではなく、時間をかけて巡り、土地の文化に触れ、何度も帰ってきたくなる長期滞在エリアへ。地域の皆さまと力を合わせ、肥前の新たな未来を切り拓いてまいります。

一般社団法人肥前 理事長 江﨑信友

理事長に就任いたしました江﨑でございます。

私たちが法人名に掲げる「肥前」という名には、県や市町の境界を超え、一つの大きな西九州エリアとして地域の皆さまと共に挑む覚悟、そしてこの地が歩んできた豊かな歴史と文化への深い敬意を込めています。

いにしえより海にひらかれたこの土地には、息をのむような美しい自然、異文化との交流や祈りの歴史、職人が磨き上げた伝統の技、そして恵まれた食文化など、世界に誇る無限の魅力が溢れています。

私たちは、国内外から訪れる皆さまにその本物の価値を特別な時間の中で体験していただき、「また戻ってきたい」と思える地域づくりにまい進してまいります。

地域の皆さまと共に、肥前の新たな未来を切り拓いてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■理事長プロフィール

江﨑信友（えざき のぶとも）

福岡県みやま市出身、青雲中学・高校卒～早稲田大学第一文学部卒業

1989 年 4 月　株式会社博報堂　入社

2020 年 4 月　株式会社九州博報堂　代表取締役社長

2025 年 4 月　同社　取締役会長

2026 年 4 月　同社　顧問（現在）

■法人の概要

法人の名称：一般社団法人肥前

設立日　　：2026 年 7 月 28 日

所在地　　：長崎県佐世保市ハウステンボス町 8-6

役員構成　：理事長　江﨑信友（九州博報堂顧問）

理事　　杉本和孝（佐世保市副市長）

理事　　髙村耕太郎（ハウステンボス株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO）

監事　　成瀬博文（十八親和銀行）

監事　　宮原昇（佐賀銀行）

※1　RESAS「宿泊者分析」および「クレジットカード消費額分析」